

東京都写真美術館における新型コロナウイルス感染者の発生について

昨日(2月15日)、東京都写真美術館で業務に従事する受託事業者1名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されましたので、以下のとおりお知らせします。

1 感染者の情報

年代・性別	40代 女性
業務場所	東京都写真美術館
感染確認経緯	・2月13日(日)最終出勤日 ・2月14日(月)非勤務日 ・2月15日(火)体の痛みと微熱があり医療機関を受診。 抗原検査で陽性判明
業務内容	看視業務
職場までの通勤手段	電車

2 感染者の業務内容等

- ・看視業務

※ 当該スタッフは、勤務中はマスクを着用し、アルコール消毒等の感染拡大防止策を行っていました。

※ 東京都写真美術館は、「事業者向け東京都感染拡大防止ガイドライン(第3版)」及び「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(公益財団法人日本博物館協会)に従い、新型コロナウイルス感染防止対策を実施しております。

3 職場等での対応状況

- ・上記職場において、現在、感染が疑われる職員・スタッフは認められておりませんが、健康観察を継続しています。
- ・当該従業員が業務に従事した場所等は、消毒を完了しております。

4 今後の対応

- ・東京都写真美術館は2月16日(水)以降も通常どおり開館しております。
- ・当館の職員・スタッフの検温や手指消毒、館内施設の清掃や換気など、感染拡大防止対策を引き続き、徹底いたします。
- ・職員・スタッフの健康管理を、より一層万全を期すとともに、受託事業者に対し同様に指示しました。

5 お問い合わせ先

【東京都写真美術館に関すること】

(公財) 東京都歴史文化財団 東京都写真美術館

電話：03-3280-0099

【感染について不安を感じる方】

「東京都新型コロナウイルス感染症電話相談窓口（新型コロナ・オミクロン株コールセンター）」

電話：0570-550-571（午前 9 時 00 分から午後 10 時 00 分）にご相談ください。

※職員・スタッフ及び家族への人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。
上記スタッフは、発症前 14 日以内における海外渡航・滞在歴は確認されておりません。